

(様式2(1))

事業所名:グループホームまんでん上野

作成日:令和3年2月1日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49 (22)	ご家族は外出する機会が少ないと思っておられる。実際実施している事業所の外出支援について十分に伝わっていない。	事業所の考えている外出支援とその実施状況を家族様にご理解していただく。	①定期発行している広報誌に外出している様子を掲載する。 ②運営推進会議の場で、事業所の外出支援の考え方や実施状況をお伝えし、ご理解いただく。	4ヶ月
2	35 (17)	避難訓練(防災訓練)への参加や事業所での訓練実施の近隣への周知が十分出来ていない。	可能な範囲で、地域での防災訓練の参加し、現場にフィードバックする。	①事業所での防災訓練実施の案内を近隣住民へ行う。 ②地域の防災訓練が実施される際は職員を派遣し得た情報等をフィードバックし防災・避難スキルの向上を図る。	6ヶ月
3	11 (10)	新型コロナウイルス対策として3密を避ける為、会議やMTGなどが十分実施出来ていない。	少人数での会議を、短時間に、回数を多くして行い、情報共有やボトムアップにつなげる。	①1回の会議の参加人数を5人までとする。 ②事前に議題を発信することで当日の時間短縮を図る(1会議15~30分程度にする) ③時間短縮することで、会議の頻度を上げ、トータルの参加人数の維持、向上を図る	6ヶ月
4					月
5					月